

令和6年6月3日17時00分
姫路河川国道事務所

加古川中流部緊急治水対策事業(加東市)の効果により、 加東市河高地区の浸水を回避！ ～令和6年5月28日治水対策事業効果(速報)～

令和6年5月28日、低気圧と前線による大雨の治水対策事業効果(速報)について

- 今般の令和6年5月低気圧と前線による大雨は、加古川の板波水位観測所で、避難判断水位(レベル3)を超える水位を観測し、無堤防区間で浸水面積約9ha、浸水戸数5戸の被害をもたらした、平成23年9月台風12号と同規模の降雨がありました。
- 加古川では平成16年10月台風23号洪水によって137戸の浸水被害が発生した滝野地区において、平成29年に緊急特定対策区間に設定し、河道掘削及び築堤(暫定堤、以下同じ)の整備を進めてきているところです。
- 今回の大雨では、上記の河道掘削等の対策が無かった場合には、加古川の越水による甚大な浸水被害が発生していた可能性があり、河道掘削により、加東市河高地先で河川水位を約40cm低減させ、築堤により、家屋浸水を解消させる効果があったと推定されます。
- 今後も防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策の予算を活用し、令和7年度中の完成を目指し事業を推進します。

<取扱い> -

<配布場所> 加古川市記者クラブ、北播磨県民局記者クラブ、兵庫県政記者クラブ

<問い合わせ先> 国土交通省近畿地方整備局 姫路河川国道事務所

■ 副所長	きたがき ひろふみ 北垣 啓文	電話 079-282-8211(代表)
■ 加古川・揖保川流域治水室	ながた よしゆき 永田 佳之	

① ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/index.php>

② X(旧 Twitter) https://twitter.com/mlit_himeji

①



②



加古川中流部緊急治水対策事業(加東市)の効果

速報版

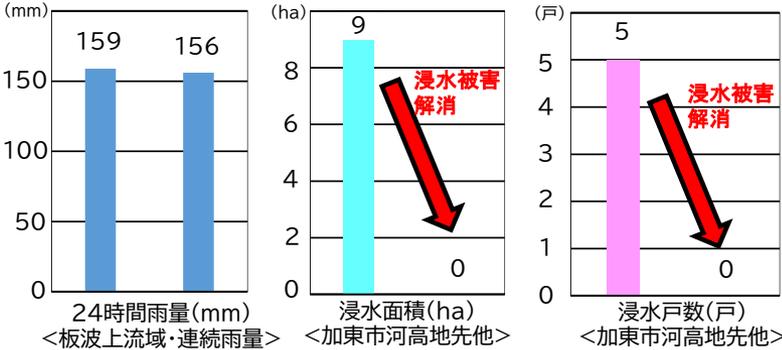
～令和6年5月低気圧と前線による大雨～

- 加古川中流部(滝野地区)では、度重なる浸水被害への対応として、平成29年に緊急治水対策特定区間に設定し、河道掘削及び築堤(暫定堤、以下同じ)を実施中。
- 今回洪水は、無堤防区間で浸水面積約9ha、浸水戸数5戸の浸水被害が発生した平成23年台風第12号と同規模降雨であったが、河道掘削により加東市河高地先で河川水位を約40cm低減させ、築堤により当該地区の浸水を解消させる効果があったものと推定。
- 今後も「防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策」の予算を活用し、令和7年度中の完成を目指し事業を推進。

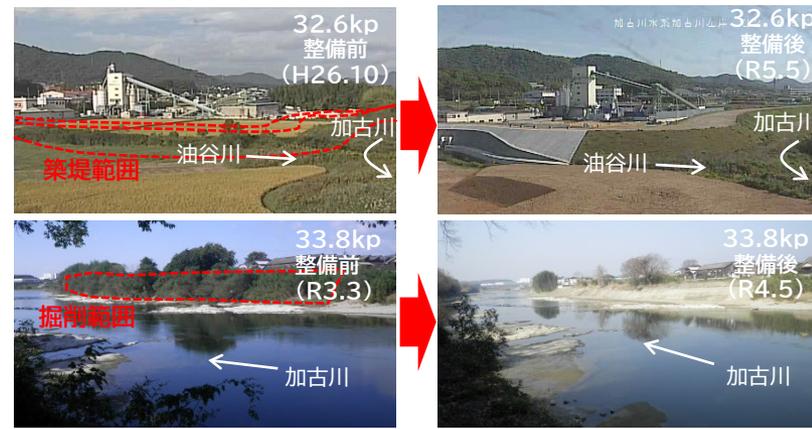
■位置図



■令和6年5月低気圧と前線による大雨とその被害



■加古川中流部緊急治水対策(H29～実施中)



■兵庫県加東市河高地先(加古川33.0k付近)



※事業実施前の平成29年河道と現況河道(令和5年度末)の河道を比較し、今次洪水が発生した際の水位を試算したもの
 ※本資料の数値は、速報値であるため、今後の調査で変わる可能性がある